

NPO・行政・企業・地域の情報発信により、アイデアと出会いの機会を創ります。
ニュースレター アイデア

idea

2014
1月号

つながり×ひろがる

いちのせき市民活動センター

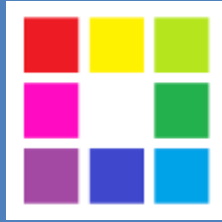


～ も く じ ～

- 2 | いちのせき市民活動センター活動紹介
- 3 | 団体紹介～一関市川崎町女性協議会～(川崎)
- 4 | 地域紹介～藤沢町藤沢 第2区自治会～(藤沢)
- 5 | 企業紹介～地域特産物直売組合～(大東)
- 6 | 歩が行く～一関市女性センターおもてなし料理教室～(一関)

いちのせき市民活動センター

活動紹介



- ①市民活動相談支援
- ②情報発信・収集、啓発支援
- ③地域への参画支援
- ④話し合い支援
- ⑤他事業との連携
- ⑥地域協働体への組織づくり支援

いちのせき市民活動センターが、
行っている活動の御紹介をいたします。

12月7日は、NPOの資金管理
においてトラブルが起きた時の対
処法を学び、ミスや不正を未然に防
ぐ仕組み・組織づくりを考え、今後
の活動に活かしていただくとうと「N
POのための会計・税務講座」を開
催しました。「お金の管理とは、担
当者を締め付けるものではなく、責
任の解除の仕組みと運用により担
当者が楽になるポジティブな手続
きである」と先生。不正が起こる背
景には、動機、正当化、機会が考え
られ、不正の機会をつくらないよう
な仕組みを作り、防止・発見するこ
とが重要です。講座に参加した方か
らは、「非常に気が楽になったよう
な気がします。自分の団体に合った
会計管理を考えていきたい」という
感想が寄せられました。

信頼される運営を目指して

講座紹介 NPOのための会計・税務講座



会場の様子

いちのせき市民活動センターで
は、一関市内の地域づくり支援をさ
せて頂いておりますが、より適切な
支援を行っていく為に、その地域の
様子を、出来る限り把握したいと考
えています。そこで当センターでは
月2回程のペースで各地区にお邪
魔して、地域の事情に詳しい自治会
長さんや行政区長さんに地域の概
要、活動内容や集会場、地域の課題
や今後の事等についてお話を伺わ
せて頂いております。

自治会さんや区長さんへのピア
リングを通して、地域の今を聞き取
る活動をしておりますので、今後皆
さんの所に当センターのスタッフ
からヒアリング依頼の連絡が届い
た際は、「ご協力をよろしくお願い致
します。」

ヒアリングへの
ご協力をお願いします

情報収集の取組み 地域ヒアリングの実施



自治会長さんと話す
スタッフの様子

11月30日は、磐井病院で緩和ケ
アを行う「ばっきやの会」さんか
らの依頼で、活動を通じて気付いたこ
とを話しあい、皆の足並みや意識を
揃えるきっかけづくりのワークシ
ョップを開催。話し合いでは、活動
に対する悩みを打ち明ける方、今後
必要だと思ふ取組みを提案する方、
この他、自分の体験談や日頃感じる
こと等を意見交換。「緩和ケアとは
何をすればよいのか」という疑問に
は、「患者一人ひとりに寄り添い辛
さを一緒に考え、気持ちと和らげる
こと」という応えがあり、最初「考
えすぎて動けずにいる」と表情を曇
らせていた方も、話し合いが終わっ
た頃には笑顔で記念写真を撮るこ
とができ、「また話し合う機会がほ
しい」という感想もいただきました。

辛さを考え、寄り添うこと

話し合い支援 緩和ケアワークショップ



ばっきやの会の皆さん

一関市川崎町女性協議会

団体 紹介



三浦 千代子 さん

～基本情報～

- ◆会長：三浦千代子さん
- ◆事務局：〒029-0202
岩手県一関市川崎町薄衣字如来地 13-8
TEL 090-1936-3537 FAX 0191-43-3504

地域の人との繋がり支え合いを通じ、
より住みやすく、明るく元気ある地域を目指して。

女性の力で 地域に明るさと元気を

一関市川崎町女性協議会は、会員の連携や協力により行う自主的活動を通じ、郷土の振興や明るい地域社会建設に寄与すること等を目的に、昭和34年に設立されました。協議会の会員は、川崎町内26地区にある女性部（婦人部）の部長・副部長計52名で構成され、その会長を務めるのが三浦さんです。「人と会うことが大好き」と話す三浦さんは、お話上手で、元気で明るい笑顔が印象的な方です。

同協議会は、年間を通して地域行事への協力、会員の資質向上や連携・親睦を深めること等を目的に、岩手県と一関の各地域婦人団体協議会の会議や研修会に参加。このほか、毎週金・土曜日の午前9時半から10時半は、川崎町唯一の特別養護老人ホームである寿松苑を訪問し、地区担当の会員2名が、洗濯物たたみや入居者とお話するボランティアを行っています。毎回の訪問当番は、年始めに各地区に渡す1年間の日程表で割りあてられ、当番が回ってくるのは、1年の中で各地区3回〜4回程。日程表の配布が遅れ

ると、地区から「今年はまだか？」と催促されるほど活動が定着しました。

この活動は、寿松苑が開業した昭和62年から継続しており、「誇れる活動です」と三浦さんは語ります。

川崎町の水を綺麗に ホタルや鮭が住める川へ

平成14年から18年までの5年間、毎月第2・第4土曜日の午前7時から、町内を流れる千厩川と砂鉄川の清流化を願い、米のとき汁EM発行液（有用微生物群）を投入する活動を実施。作り方は、会員から各地区のみなさんに伝えられ、毎回の投入日には、会員と住民の方合わせて100名以上が活動に参加。米のとき汁EM発行液を川に投入するようになつてから水質は徐々に良くなり、ホタルが飛び、鮭が上るようになりました。平成19年からは、各家々で作った米のとき汁EM発行液を台所や周辺の側溝、ため池等に流す形に変え、活動を継続。米のとき汁EM発行液は水を綺麗にするだけでなく、植物や農産物を元気にし、トイレ掃除に使用すると臭い消し、ガラスを拭くと静電気防止等、

家庭内のお掃除にも使用できます。

さらに、かびた黒皮の衣類や靴に吹きかけると白カビを除去し、皮自体がしなみのあるやわらかい皮になる等、多種多様な用途で使用することが出来ます。「オススメしますので、是非使ってみてください」と、培養液1リットルを頂きました。

協議会の会長以外にも、複数の役職を務め大忙しの三浦さん。取材中は、お部屋に飾られた家族写真を見ながら、心温まる思い出話をたくさん聞かせていただきました。「何事も楽しまなきゃね」と活動を続ける秘訣を話す三浦さんからは、地域を守り良くしたいと想う気持ちが伝わってきました。



今年6月に開催した、第49回

一関川崎町女性大会の様子

一関市藤沢町藤沢 第2区自治会

地域紹介



佐藤雄一さん(左:総務部長) 畠山敏朗さん(中央:自治会長) 熊谷貞吉さん(右:行政区長)

～基本情報～

- ◆会長：畠山敏朗さん(平成24年～)
- ◆藤沢町藤沢地区の第2区自治会は藤沢町の中心に位置し、62世帯179人が暮らす住宅地域と中山間地域が混在する集落です。今年9月に開設した自治会館「さわやか近助館 絆」を拠点にコミュニティの再構築に取り組んでいます。

念願の自治会館を拠点とした地域コミュニティの再構築

念願の自治会館開設

藤沢第2区自治会は、藤沢地域の中心部に位置し、岩手県道21号花泉藤沢線沿いの藤沢地区商店街に繋がる住宅地域の町地区と大平川沿いに水田が広がる中山間地域に分けられ、館山を南側から北側を取り囲むように広がっています。今回は、自治会館開設をきっかけにコミュニティの再構築に取り組む自治会の活動を伺いました。

藤沢第2区自治会にはこれまで自治会館がなく、自治会での活動や集まりには、地域内のお寺や会館等を利用していました。30年程前に、旧黄海小学校の廃材を集め、自治会館建設を試みましたが、場所が見つからず断念。以降も場所が見つからず、長い間、自治会館建設は同自治会の懸案でした。そんな中、今年4月に地域内にあった藤沢こども園が新園舎に移転。旧藤沢こども園舎は同自治会区域の中心にあり、自治会活動の拠点として最適の場所であるため、自治会館としての利用を市に働きかけました。同時に自治会内でも全戸対象に旧藤沢こども園活用に関するアンケートを実施。回収したアンケートの結果は自治会館開設に8割以上が賛成し、「定まった所があれば大

変心配なくても何行事、相談でも出来て大変良いかと思えます。」「月1回位のおそうじは協力していきたいと思っております」等の意見(※)もありました。建物と敷地の一部を借り入れが決まり、地域住民による園舎の改修、備品の持ち寄りの末、今年9月に自治会館「さわやか近助館 絆」を開設。同月に地域の敬老会やお茶会を兼ねたお披露目を開き、念願の自治会館開設を祝いました。

自治会館開設後の変化

お茶会は今年7月から始めた活動で、地域のお母さん達が世話人となり、毎月企画しています。会場が自治会員の個人宅から自治会館になったことで、集まりやすくなり、参加者も増えたとのこと。行政区長の熊谷貞吉さんは「自治会館が出来てから、広報等を配って歩く際に、自治会館の事と合わせてお茶会の事も話題になるようになった」と話し、参加者の方々も「自治会館が出来て自治会の雰囲気が変わった」「自分達のものと思うと集まりやすい」と笑顔で話していました。また、自治会館でお茶会を開くようになってから、これまで行っていた自治会行事も合わせて行うようになり、取材に伺っ

(※意見はアンケート原文のまま)

た11月と12月は保健師を招いての健康講座や消防署と連携しての防災訓練が行われていました。

地域課題を共有し、コミュニティの再構築を目指す

今年度、藤沢地域の各自治会が取り組んでいる地域計画(ミニ計画)作成に合わせ、これまで行事のお知らせが中心だった自治会報に10年前と現在の自治会の人口や小学生の人数等を記載するとともに、10年後には「？」をつけて「家庭で答えを出し合い、今後、第2区で生活する上で、何をしなければならないか考えてみてください」と地域の人達に投げかけました。自治会長の畠山敏朗さんは「若者の就労環境も変わり、地域内でのコミュニケーションが希薄になってきている。地域の課題にみんなで目を向け、自治会館を拠点に『心のつながり』を深め、コミュニティの再構築を図りたい」と今後の豊富を語りました。



地域特産物直売組合 産直ふるさと大東

企業紹介



地域特産物直売組合組合長
一関市農業委員会委員
菅原 豊一

～基本情報～

- ◆組合長 菅原 豊一 さん
- ◆住所：一関市大東町渋民字関ノ上 144-4
- ◆TEL/FAX：0191-75-3134
- ◆農産加工部施設隣接

地域の振興を図り、生産者の顔が見えるふるさとの産直

みんなで力をあわせて・・・

一関市大東町渋民地区にある地域特産物直売組合「産直ふるさと大東」は国道343号線沿いで、渋民橋から約200メートル南東に室根山を望む位置にあり、朝の採りたて旬野菜や果物、農産加工品や地元産米が店内を埋め尽くします。

「室蓬讓水の里」と呼ばれる自然豊かな同地区の住民が丹精込めて育てた農産物は、夕方には売り切れ続出という人気ぶり。80歳を過ぎ一人で野菜の栽培をしているという女性は、新鮮な白菜を持ち込み「みんなに買って食べてもらえて、作り甲斐がありますよ」とほほ笑えみながら、商品棚に陳列していました。

もともと、無人の直売所が点々としていた同地区は、料金回収が図れないという問題が生じ、その問題解決と高齢者の生きがいづくりの一環も込め、近辺の有人産直の先駆けとして、平成7年8月にいくつかの無人直売所をまとめた地域特産物直売組合「産直ふるさと大東」を設立しました。平成9年12月には冬場の品不足解消のため、組合員各々が情報収集や勉強を通し、地元農産物を使用した加工品を製造する農産加工部

を結成。現在の組合員は100名程で、農産加工部は11名。地域の「おふくろの味」を伝承しながらも、アイデアを創出し新商品の開発などにも力を入れているとのこと、同組合長の菅原さんは、「大東町産の材料にこだわった加工品を地元の母ちゃんたちが一生懸命作っています。少々価格が高いと感じるかもしれませんが、せんが品質や味には自信があります」と語る姿から、お互いの信頼関係と安心安全な地元食材の提供をしているという誇りが強く感じられました。

地元でも大好評の山ぶどうソフトクリームは、組合員や加工部員が試行錯誤の末、平成21年4月から発売。大東町大原の「大原山ぶどうの会」が生産する山ぶどうの濃厚果実と、地元産の牛乳を使用し配合にこだわりのもっているとのこと、ロコモで広がり市内外からも、山ぶどうソフトクリームを目当てに、多くの方々が同産直を訪れています。

日頃の感謝を込めた イベントの開催

同組合では、設立当初から年4回のイベントを通し、組合員とお客様そして地域の方々との交流を深めています。7月下旬のとうもろこし祭

りでは、1日に数千本が売れる人気のイベント。11月の産直祭りでは地域の皆様方に日頃の感謝を込めて加工部や組合員が協力し芋の子汁のお振舞や、昔ながらの臼と杵を使用した餅つき大会を開催。「老若男女問わず、生産者と地域の方々の交流が生まれ、笑顔あふれるイベントだった」と、菅原組合長は振り返ります。

少子高齢化・農家の担い手不足と言われる今日この頃。お客様と組合員のふれあいや、生産者の愛情が詰まっている「産直ふるさと大東」は、地元農家や高齢夫婦などの生きがいと、地域の憩いの場として、日々賑わっています。

「お互いさま」という思いやり

東日本大震災時には、震災2日後の停電の中営業を開始し、陸前高田市や気仙沼市から食料を求めて訪れる方々へ対応を優先。同時に復興支援の一環としてお手製の募金箱を置き、来店客に協力を呼びかけ過去2回市役所大東支所を通じて両市に寄付を行ったとのことです。



◆◆◆◆センタースタッフの体験レポートです◆◆◆◆

歩 が 行 く



◆一関市の女性センター主催「おもてなし料理～フレンチスタイル～」に潜入しました◆



①数々の潜入先に毎月お邪魔させていただいておりますが・・・なんと、今回は一関市女性センター主催の「おもてなし料理～フレンチスタイル～」に潜入してきました。講師は、あの人気 TV 番組料理の鉄人にも出演したことのある牧尾勲先生。花泉町のビストロ シェルヴォアレのシェフです。

②旬のお野菜をたっぷり使用したメニューは以下の通り・・・

～MENU～

- 蕪のブランマンジェ スワイガニのジュレ飾り
- 曲葱のポタージュ
- ポテトのグラタン ドウフィンオ
- 有頭赤座海老のガーリックバター
- チョコレートノエル

③講師の牧尾シェフから熱心に料理のコツを学ぶ受講生方。

④私は海老の背ワタ取りに奮闘中!! 普段やったことがないので悪戦苦闘・・・

⑤試食タイム♪先輩ママさん方の手際の良さに驚かされました。

⑥お楽しみのデザートは、牧尾シェフの奥様にご指導いただきました。子どもたちに作ってあげたいと思います。

女性がキラリと輝けるいちのせき

勤労女性の福祉の増進を図り、その健全な育成と労働生産性の向上に資するため昭和50年に開所された一関市女性センター。女性同士が集い、学び、交流をとおり、女性がいつまでも若々しく、活動的で、心身共に健康で生きがいのある生活が送れるよう、その支援に努める施設で、会議などで利用できる講習室が2つ、茶道等に利用できる和室が1つ、談話展示室と料理講習室があります。

季節ごとの定期講座開催の他、今回私が潜入させていただいた特別講座など多数の講座を開催しており、参加者募集をすると、あっという間に定員に達するほどの人気ぶり。また、書道・コーラス・茶道・着付け・和裁等の自主クラブ活動(女性センターでの講座を修了し、更に継続して学習したい皆さんでクラブを結成し、活動するもの)も活発で一関市内の女性の皆さんが明るく輝いている理由が分かった気がします。

■ 学びは、実践すべし!

料理の学びが多かった今回の取材。いつも我が家は手の込んだ料理を作らないので、「子どもたちよ・・・ごめん・・・」と心の中で呟きながら、ガーリックバターが香る、プリプリの海老を頂きました。エプロンに染みついた残り香をお土産にお持ち帰りし、「ママいい匂い、美味しいにおい」と、おチビが満足しておりました。香りだけじゃなく、今度は家で挑戦してみたいと思います。

ビストロ・シェル・ヴォアレ
〒029-3105
一関市花泉町涌津字道下 54-4
連絡先 0191-82-5335
営業時間 (定休日: 木曜日)
午前 11 時～午後 2 時半
午後 5 時～午後 9 時

一関市女性センター
〒021-0877
一関市城内 4-22
連絡先 0191-21-2145
開館時間
平日 午前 9 時～午後 5 時
土曜日 午後 1 時 15 分～午後 5 時

イベント ボランティア 情報コーナー



一関市千厩

アイスアリーナ

今年も12月7日(土)から千厩アイスアリーナがオープンしています。毎週金曜日は「親子スケートデー」開催！保護者の方お一人の料金で子ども2人分までの利用料金と貸靴代金が無料です。家族皆でスケートを楽しんで下さい。

【日時】～平成26年3月23日(日)まで
 火～木・日・祝日 午前10時～午後5時
 金・土 午前10時～午後8時
【料金】一般600円/高校生500円/中学生以下300円(※団体割引有)+貸靴料300円
【問合せ】千厩アイスアリーナ 0191-52-4568

初詣「足もみ」体験会

「足は第2の心臓」という言葉からもわかるように、足はとても重要な働きをしています。脚をもむことで、全身の血行を促進し、健康づくりをサポート。当日は仙台市の「脚もみやOVERLAP」の石川先生をお招き致します。

【日時】平成26年1月4日(土)
 午前10時～午後4時
【場所】御嶽山御嶽神明社
【料金】20分1000円/30分1500円/40分2000円
 ※収益金の一部を復興支援金にいたします。
【問合せ】御嶽山御嶽神明社 0191-82-3382

♪音楽療法で交流♪

音楽を通じて障がいのある方と地域住民の交流や音楽療法で心も体もリフレッシュしてみませんか？歌ったり、楽器にチャレンジしたり、ゲームにも挑戦します。歌や踊りが苦手な方も大丈夫。見ていだけでも楽しいよ！

【日時】平成26年1月8日(水)
 午前10時～午前11時半
【場所】川崎公民館 音楽研修室
【料金】参加無料
【問合せ】NPO法人アートで明るく生きるかわさき
【電話】0191-43-4733

イーハトーブの星たちII

さくらなみき自閉症美術館第9回企画展「イーハトーブの星たちII」を開催します。今回は高橋和彦さん、水沼久直さん、菅原章さんの三人展。アートを通じて感じる作者の想いと、自由な世界へと導く作品の数々をご覧ください。

【日時】平成26年1月11日(土)
 ～3月23日(日)
 午前10時～午後6時(日曜は午後5時まで)
【休館日】月曜日・祝日
【場所】さくらなみき自閉症美術館
【電話】080-8204-2909

一関市民オーケストラ

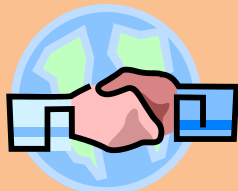
オーケストラが奏でる至極の名曲をあなたに。一関市民オーケストラの第13回演奏会が下記にて開催されます。J. シュトラウス 喜歌劇「こうもり」序曲やR. シュトラウス ホルン協奏曲第1番木長調 op. 11などを演奏いたします。

【日時】平成26年1月12日(日)
 開場：午後1時半/開演：午後2時
【場所】一関文化センター 大ホール
【料金】一般1000円(当日1200円)
 高校生以下400円(当日500円)
【問合せ】同事務局 090-9420-7170(佐々木)

オープン講座

工房てんとう虫が開いているときはいつでも「みんなの居場所」としてオープンしていますが、ちょっと入りづらいかな？という方にも来ていただけるように公開日を設け簡単な体験講座とお茶会を開催しています。

【日時】平成26年1月17日(金)
 午前9時半～午前11時半
【場所】地域活動支援センター工房てんとう虫
【料金】お茶代として100円(材料代実費)
【問合せ】NPO法人アートで明るく生きるかわさき
【電話】0191-43-4733



一関市管内で活動している地域団体のボランティア募集です。

詳細等はお問い合わせ先にご確認ください。



一関市青少年少女発明クラブ

一関市青少年少女発明クラブでは、青少年少女に対する「ものづくり」の指導をしてくれる有償ボランティアを募集しています。

【日時】毎月2回程度(土日)
 1回/2時間程度
【場所】発明クラブ教室、一関公民館、真柴コミュニティセンター
【報酬】2時間で1,000円ほど
【問合せ】一関市青少年少女発明クラブ事務局 千葉 邦夫
【電話】0191-26-4928

お弁当屋さんのボランティア

NPO法人ワークハウス雲では、同法人が運営する「雲の弁当屋」の簡単な調理やお弁当の配達を手伝ってくれるボランティアを募集しています。下記までお気軽にお問い合わせください。

【日時】毎週火曜日・金曜日
 午前10時～午後1時
【場所】雲の弁当屋とその周辺
【報酬】交通費(要相談)
【問合せ】NPO法人ワークハウス雲 担当 渡邊 知子
【電話】090-7073-4985

いちのせき 市民活動センター

センターの連絡先はこちら



住所：一関市大町 4-29
なのはなプラザ4F
電話：0191-26-6400
FAX：0191-26-6415
営業時間：朝9時～夜6時
休館日：日・祝
スタッフ：6名

ホームページ：<http://www.center-i.org/>

せんまやサテライト

サテライトの連絡先はこちら



住所：千厩町千厩字町 149
電話：0191-48-3735
FAX：0191-48-3736
営業時間：朝9時～夜6時
休館日：日・祝
スタッフ：3名



メール：center-i@tempo.ocn.ne.jp

FMあすも

小野寺センター長出演の「人そだて地域そだて」のコーナー（毎週水曜日、11時半～）の一部を紹介します。

◆12月4日放送「緩和ケアワークショップを行って」

11月30日は、磐井病院のホスピスで緩和ケアボランティアを行う「ばっきゃの会」さんのワークショップを行わせていただきました。会員さんから活動を通じて感じることを話してもらいましたが、その中で“情報発信が足りない”という意見がありました。ホスピスと聞くと、「あそこに入ってしまったら・・・」という含みが世間一般的にあるかもしれませんが、実際はホスピスに入った後に回復し退院する方もおり、イメージとは違うことに気付きました。ホスピスのことや緩和ケアの活動について、市民の方に聞いてもらうことだけでも、大事なことだと思います。

お知らせ

◆せんまやサテライト 地域づくり講座Ⅱ

今回の地域づくり講座は、「情報発信のススメ」と題し、地域活動団体や、商店を営むみなさんなどの情報発信に関する悩みを共有し、実際に自分たちの活動にあった情報発信の方法を学んでいただきたいと思います。

日時：平成26年2月17日（月）午後6時～午後8時

会場：当センター せんまやサテライト ホール

講師：いちのせき市民活動センタースタッフ

定員：20名（先着順）受講料無料

申込：当センター せんまやサテライト

特別ゲストも
やってくる!?

1月のまちのお知らせ

1	磐井清水若水送り（東山）	16	
2		17	
3		18	
4		19	
5	学びの土曜塾「勝木迎え、粟穂・稗穂作り」（花泉） 千厩地域ソフトバレー大会（千厩）	20	これで安心！豊かな地域づくり講座 第3回「詐欺から身を守る」（室根） 消費税転嫁対策セミナー（千厩・藤沢支所）
6		21	てんとう虫教室「調理実習・アート交流」（川崎）
7	大東各地区新年交歓会（大東）	22	
8	みんなの居場所づくり事業「音楽療法で交流」（川崎）	23	
9	小梨地区お茶ばたきカルタ大会（千厩）	24	
10	消費税転嫁対策セミナー（本庁・東山支所）	25	
11	小梨地区新春講演会・新年交歓会（千厩） ふじの実どんと祭（藤沢）	26	魅力ある大人事業「男女共同参画講座」（藤沢）
12	沼沢地区どんと祭（大東） 第32回藤沢町子ども郷土芸能発表会（藤沢）	27	
13		28	てんとう虫教室「調理実習・アート交流」（川崎）
14	これで安心！豊かな地域づくり講座 第2回「橋を学ぶ」（室根） てんとう虫教室「調理実習・アート交流」（川崎） 消費税転嫁対策セミナー（花泉・川崎支所）	29	消費税転嫁対策セミナー（大東・室根支所）
		30	
15		31	

今月の表紙



12月1日は、第3回かやぶき祭り（茅ぶき民家を残す会主催）が千厩町小梨にある県指定文化財の村上家を会場に行われました。今月号の表紙は、その際に撮影した布佐神楽の写真です。躍動感あふれる神楽を披露し、見る人の目を楽しませていました。

編集後記

本年度も大変お世話になりました。1年間、駆け足で日々過ごしてきましたが、振り返れば色々な思い出が頭に浮かびます。スタッフ一同、今後も地域のみなさまが地域づくりをしやすいよう支援してまいりますので、よろしくお願い致します。



あなたの「知りたい」に、担当スタッフが答えます。

Q1 市内の地域活動団体ですが、イベントの周知活動がうまくできません・・・

A1 お任せ下さい！！2月17日（月）に当センターせんまやサテライト主催で、情報発信のコツや最新の情報発信方法をスタッフがわかりやすく伝授いたします。ぜひ、お申し込みください。